

(2)よく考えればひとりでにわかる……指示文字

指導の要領は、甘は、「口の中にあめ玉を入れたところだよ。あまい、あまい。」というように、お話をして印象づけます。

形のあるものは絵文字にできますが、形のないものは絵にできません。そこで、符号を使ってその意味を表すことを考えつきました。これが「指示文字」です。●とは、目に見える物に対して、目に見えないことという意味の字です。

次にその例をあげますが、子どもたちに、自分の力で読めるか、確かめてみてください。

【ためし方】第二の鍵から下を紙でかくし、読めないばあいは、だんだん下を開いていきます。

本や末は小さな子どもさんにはむりですが、その他の字でしたら、幼稚園の子どもでも喜んで読みます。「練習」のように、知っている字を組合わせて読ませますと、かなもしぜんに覚えます。これは絵本などに書き入れると、たいそう効果があります。

力	五	甘	刃	末	本	大	中	下	上	第一の鍵
カ	五	甘	刃	末	本	大	中	下	上	第二の鍵
カ	五	甘	刃	末	本	大	中	下	上	第三の鍵
カ	五	甘	刃	末	本	大	中	下	上	答え
ちリリ かヨキ らク	い ゴ つ	あ まい カン	は ジン	す え マ ツ	ホ ン	お お き い お お き い お お き い	な か チ ユ ウ	ゲ カ も く さ し し た る る	の あ か う ぼ げ み え る る ジ ロ ウ	練習
手 の 力	ゆ び が 五 本	甘 い 水	刀 の 刃			大 き い 木	口 の 中	木 の 下	山 の 上	